

令和 2 年度事業報告

日本競走馬協会は、生産及び流通の改善合理化等の事業目的に資するため、令和 2 年度において次の事業を行った。

1. 臨時家畜市場の運営

第 23 回セレクトセール

開催場所ノーザンホースパーク

開催日 7 月 13 日（月）・7 月 14 日（火）

【セレクトセール 2020 の結果】

市場	上場頭数	売却頭数	売却率
1 歳	249	229	92.0%
当歳	226	203	89.8%

2. 海外研修

米国競馬事情視察研修、海外競馬レース視察研修とも、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大のため実施を見送った。

3. 種牡馬 DVD 制作事業

令和 2 年度の「Stallions in Japan 2021」は、優良種牡馬 107 頭、功労馬 21 頭の映像を収録し関係者に配布した。

また、功労馬並びに希望種牡馬については、インターネット上に公開した。

その他、「ディープインパクト・キングカメハメハ追悼ディスク」を制作した。

4. 競走馬生産育成研究助成事業

競走馬の生産、育成、調教等の研究の推進に資するため、大学を対象に助成対象課題を公募し、研究課題 7 件を採択して助成した。

5. 引退名馬繫養展示事業

引退した中央競馬の重賞競走勝馬の功労に報いるため、(公財) ジャパン・スタッドブック・インターナショナルが実施する引退名馬繫養展示事業に対し助成した。

6. 馬産地競馬振興対策事業

ホッカイドウ競馬の振興に寄与するため、馬産地の行う支援対策事業に対し助成した。

7. 会報の発行

協会の主要行事、関連業界の動向並びにせり取引馬の競走成績などの情報を会員に提供するため、第33巻第1号～第6号まで発行した。

8. 市場取引馬の競走成績等の情報提供

インターネットホームページを通じ、セレクトセール取引馬の競走成績、セールに関する最新情報、協会が行う事業の照会等の情報提供をこれまでと同様に行った。

9. 牧場就業促進活動事業への参加・協力

競馬生産関係団体が一丸となって実施している牧場就業促進活動に積極的に参加、協力した。

10. 関係諸団体との連絡調整

農林水産省をはじめ、日本中央競馬会、日本軽種馬協会等の関係諸団体と随時連絡をとり、密接な情報交換を行った。